

News& Information

自然科学教室 第7回「科学の泉—子ども夢教室」 初の清里高原での開催、参加者募集

対象：小学5年生～中学2年生／塾長：ノーベル化学賞受賞 白川英樹博士

参加者募集：2011年3月3日(木)～4月18日(月)

実施期間： 2011年8月7日(日)～12日(金)

財団法人ソニー教育財団(理事長 中鉢良治)は、第7回「科学の泉—子ども夢教室」の参加者募集を開始します。

ソニー教育財団では、日本の未来を担う子どもたちの知的好奇心や創造力を伸ばし、新しい世界を切り拓く人を育てることが大切だと考え、さまざまな教育支援活動を行っております。

「科学の泉—子ども夢教室」はノーベル化学賞受賞者の白川英樹先生(筑波大学名誉教授)を塾長とし、夏休み期間中に行なわれる自然科学教室です。自然や科学が好きな小学5年生から中学2年生が対象です。全国から集まった約30名の子どもたちが異学年のグループを作り、6日間豊かな自然にじっくりと浸り、探究活動を行います。また白川先生が発見した導電性プラスチックの実験などにも取り組みます。ここで出会った仲間たちとともに自然や科学に対する興味や関心を深め、自然の不思議を追究する楽しさを味わうことを目的としています。

◎6日間の活動 ～子ども自身が自然の中から課題を見つける～

植物や昆虫など、豊かな自然を探索する中で子ども自身が課題を探し、その探究方法も子ども自身で考え実行していくのが「科学の泉」の特長です。自ら見つけた課題を追究する体験には、好奇心や創造性を育ててほしいという思いがあります。最終日には仲間たちや保護者の前で自らの活動について報告し、白川先生より一人一人に修了証書が手渡されます。

昨年は、「カエル 4種類の生態比較」、「クモの巣の“形”とクモの種類や獲物などとの相関関係」、「カエルやチョウの学習能力」を調べたグループがあり、子ども独自の視点で自然や生き物の不思議に着目し、試行錯誤しながら活動しました。

◎修了後の仲間たちの交流

「科学の泉」では修了後にも、これまでの参加者が集い、毎年3月に交流会を行なっています。ここでは、その年度に行われた科学の泉での探究活動、各自で行っている研究活動、興味をもって取り組んでいることなどを共有し合い、将来の励みとします。同年度に参加した塾生だけでなく、異なる年度に参加した塾生の話も聞くことができ、交流の輪を広げることができます。そのほか、塾生はホームページ上の掲示板でも交流することができます。

交流がより活発になるようにと、卒塾生が発案・作成した交流誌「科学の森」も発行されました。



自然の中で不思議と向き合い、感性と好奇心をはぐくむ。仲間や先生たちと協力して、観察・実験・記録など探究活動を進めていく。(写真①、②、③)

年に一度(3月)の交流会でも、現在自分が興味を持っていることを発表し、夢を育み合う(写真④)

2011年度募集要項、活動詳細(過去の開催レポートなど)は下記よりご覧ください。

<http://www.sony-ef.or.jp/spring/>

第7回「科学の泉—子ども夢教室」 応募要項 概要

【目的】

参加する子どもたちは、塾長白川英樹先生や指導員、友だちと6日間過ごす中で、好奇心や創造性を育ててほしい。また、観察や試行錯誤などを繰り返し、じっくり追究して疑問を解き明かす楽しさを味わうことで科学に対する考えを深めるきっかけにしてほしいと考えている。

【特長】

- ◎ 豊かな自然にじっくりと浸り、感性を磨いて、好奇心を育む
- ◎ 異学年グループによる構成での活動:グループメンバーが力を合わせることで、自立的な生活の実践
- ◎ 自分たちで決めた探究課題を数日間にわたり追究する取り組み
- ◎ 白川先生と小・中学校教諭の指導員によるサポート
- ◎ 白川先生の研究“導電性プラスチック”の実験
- ◎ 修了後も、同年度・他年度の参加者との交流を持つことができる

【期間・開催地】

開催期間: 2011年8月7日(日)～12日(金)の5泊6日
開催地: 山梨県北杜市高根町清里3545
宿泊施設: 清里 清泉寮
活動場所: 宿泊施設周辺の川や森林、草原

【指導者】

塾長: 白川英樹先生(筑波大学名誉教授) 指導員: 全国の小・中学校教諭

【募集】

募集期間: 2011年3月3日(木)～4月18日(月)※当日消印有効
応募条件: 2011年8月時点で小学校5年生以上中学校2年生以下の下記条件を満たす児童・生徒
・本人が参加を強く希望し、保護者も本企画の趣旨に賛同している
・自然や科学に興味・関心がある
・5泊6日の異学年での集団生活ができる自信がある
※ 過去に「科学の泉」に参加された方は、応募できません。

募集人員: 約30名

応募方法: 下記4点の指定用紙をホームページよりダウンロード、もしくは電話にて指定用紙を申し込みの上、必要事項を記入し、郵送にてソニー教育財団までお送りください。
詳しくは <http://www.sony-ef.or.jp/spring/> をご覧ください。

- ① 申込書 ② 推薦書 ③ 課題作文(400字以内) ④ 自己紹介文

参加費用: 一人20,000円(食費や教材費を一切含むが、現地(清里)までの交通費は自己負担)
選考日程: 第一次選考(書類)は5月中旬結果発送。
第二次選考(親子面接)は東京(5月29日(日)、6月4日(土))、大阪(5月29日(日))

いずれかを予定。6月下旬結果発送。

応募についての問い合わせ、申込先:

TEL 03-3442-1005 / FAX 03-3442-1035
〒140-0001 東京都品川区北品川4-2-1 御殿山アネックス2号館
財団法人 ソニー教育財団 「科学の泉」担当 宛

【参考日程】 * 予定の日程からは変更になる可能性があります。

- 1日目: 開校式、白川先生による講話「自然に学ぶ」、散策
2日目～5日目: 自然探究活動、導電性プラスチック実験、夜空の観察など
6日目: 活動報告会、閉校式、白川先生より修了証の授与

～白川英樹博士より、未来を担う子どもたちへ～

「他人のやらないことに挑戦し、深く考えることを」

子どもたちには、自然に身をおいて、いろんなことを自ら見出していく経験をたくさんしてほしいと願っています。教科書や学校で学ぶことはほんの少しです。でも、自然には未知のことがまだまだたくさんあり、新たな発見に出会うことができる宝の山なのです。よく観察し、記録し、調べる、そしてよく考えることで、大自然の中で学ぶ楽しさと、自分自身がひとりでの学ぶ楽しさを味わえることでしょう。



そして、理系は理系、文系は文系の勉強だけでは不十分です。理系であっても文学や芸術などいろんなことに触れてください。いろいろなことに好奇心をもち、知性を磨くことが大事なのです。偶然をきっかけにすばらしい発明や発見をする能力を「セレンディピティー」といいますが、ノーベル賞を受賞した導電性プラスチックについても、偶然に起きた実験の失敗から発見ができました。知性を磨かなければ、セレンディピティーのような間違いから何かを発見することはできません。そのためにも、学校の勉強だけでなく、自分自身で勉強してほしいのです。そして、他人のやらないことに挑戦し、深く考えることを覚えてもらいたいと思います。

本件に関するお問合せ先

<一般の方>

財団法人 ソニー教育財団

担当 宮原・坂口

〒140-0001 東京都品川区北品川 4-2-1

TEL:03-3442-1005 FAX:03-3442-1035

<http://www.sony-ef.or.jp/>

<報道関係>

株式会社プラップジャパン

担当 小笠原・荒川

〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町 2-9

TEL:03-3496-2217 FAX:03-3496-2216